

旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町	安土桃山	江戸	明治	大正	昭和	平成	令和
							南北朝	戦国							

Q. 鎌倉時代の将軍と御家人の主従関係を説明せよ。

A. 御家人は将軍から御恩として領地を与えられ、その見返りとして将軍のために戦うなどの奉公を行った。

Q. 守護の役割は？

A. 国ごとに設置され、御家人の統率や軍事・警察の役割を担った。

Q. 地頭の役割は？

A. 荘園や公領に置かれ、土地の管理や年貢の取り立てを行った。

Q. 御成敗式目は何のために出されたか？

A. 武士の裁判を公平に行うための基準を示すため。

Q. 六波羅探題は何のために設置されたか？

A. 朝廷の監視や、西日本の武士の統制のために設置された。

Q. 鎌倉時代の仏教が、貴族や武士だけでなく民衆の間にも広まった理由は？

A. 簡単でかりやすく、実行しやすい教えだったから。

Q. 鎌倉時代の文化の特徴を平安時代の文化の特徴と比べて説明せよ。

A. 平安時代は貴族文化で、鎌倉時代は武士や民衆の文化である。

Q. 右の「蒙古襲来絵詞」の絵で左側が元軍と考えられる理由を述べよ。

A. 元軍は集団戦法をとっていたから。



Q. 元寇の後、御家人たちは幕府に不満をもつようになったがなぜか？

A. 御家人は元軍と戦うことで奉公したが、幕府から御恩として十分な土地を与えられなかったから。

Q. 徳政令で定められたことを説明せよ。

A. 御家人の借金を帳消しにすることが定められた。